

なかつか 亮

21日原小跡の説明会に70名 「十分な説明を」「高額 な介護施設は困る」の声 **多数** 挙がる



品川区は原小学校跡施設について、21日(火)に説明会を大井第三地域センターで行ないました。当日は会場いっぱい約70名を超える方が集まり、高額な介護施設の料金や、計画の進め方などについて、多くの意見が出されました。説明会の様子をご報告します。

概要説明

説明会では、品川区より、計画概要の説明後、主校舎の介護施設と認可保育園の開設、西大井シルバーセンターの移設について、西側校舎の地域活動拠点に

ついて、それぞれ説明が行なわれました。

区は「本年度中に実施計画を進め来年3月頃から工事を始めたい」と今後の予定を説明し、平成20年9月頃には西側校舎の地域活動施設を、平成21年2月頃には主校舎の介護施設等を、それぞれ開設させたいとします。

介護施設の料金は

説明の後、質疑応答が行なわれ、会場からは次々と手が挙がり、介護施設の料金や施設計画の進め方などに質問が集中しました。

介護施設

の料金について、区は「補助金などが決まっていなくて検討中。なるべく安くしたい」と答弁。住民からは「おおよそでも料金を示せないのか」との質問に、区は「はつきりはいえないが、議会では16万円〜20万円と説明しました。この範囲でおさめるのでは」と話しました。

会場からは「やっぱりとても高くて入れない」との声があまりました。裏面へ



説明会会場の「住民の声」

一部紹介をします

高齢者の施設が近くにできるのはありがたいが、料金や中身はどうなるのか。高いと利用できないので、国民年金の人や、一般の人でも利用可能な施設にしてほしい。夫は障害者で、品川区はリハビリ施設が足りないので、リハビリの施設も作ってほしい。

自分はヘルパーをしている。老人施設ができるのはうれしいが、ほとんどの高齢者は年金が10万円以下なので、こういう方も利用できるような施設にしてほしい。品川区には老健施設が一ヶ所しかないので、老健施設も必要だと思う。

区は決めた事は変えられないというが、それでは、この説明会とは何か。説得会ではないのか。介護施設が10数万との説明があったが、とても高すぎる。安くするよう区も努力してほしい。

今回が始めての説明会なのに、もう決まっている事とは、順序が逆だ。計画案を住民に示して、進めるべきだ。今日の説明会にこんなに大勢集まっているのも、多くが原小を卒業しているし、みなが願っている施設になってほしいと真剣に思っているからだ。プランを一度キャンセルしてほしい。100年の原小を、いかしてほしい。

プールを壊すというが、高齢者のリハビリや運動の、水中ウォークとして残してほしい。この地域はプールがないので私は、港区まで通っている。是非、プールは残してください。

住民「次回の説明会は区「必要だった次回やる」質疑応答が行なわれる中、住民から「次回の説明会は」と質問。区は「必要だったら次回やる」との答弁に会場がざわめき、「必要だったらではなく、説明会はもっと必要に決まっているではないか。なぜ、この場で次回やりますと言えないのか」「どうしてもっと丁寧な説明ができないのか」と意見が上がりました。区は「持ち帰って検討させていただきます」と繰り返し話し、結局、次回の説明会の有無は不明確のままとなりました。私は、改めて高すぎる月20万円もする介護施設は見直しとし、また学校後施設の進め方についても、地域住民との話し合いの継続が不可欠だと思いました。

皆様のご意見・ご要望お聞かせ下さい。なかつか亮

次回の『気軽な町の無料法律相談会』のお知らせ

9月14日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室5742-6818 夜：事務所3773-3231